



雪×外国語

～言葉を探することで、雪の見え方が変わる～

札幌の子どもたちにとって、雪は日常の一部です。身近すぎる存在だからこそ、改めてその価値を考える機会はありません。今回は、外国語の学習を通して雪の見え方が変化した実践を紹介します。



Case 1

総合的な学習の時間×雪×外国語

●実践校：札幌市立伏見小学校(6年生)
●授業者：坂本 亜姫奈 教諭



さっぽろ雪まつり会場での授業の様子

総合的な学習の時間で国際交流を重ねてきた子どもたちから、「今度は、自分たちから一步踏み出す国際交流がしたい」という声があがり、さっぽろ雪まつりで外国人と交流する学習を計画しました。事前の話し合いでは、「どの雪像をおすすめしたい?」、「すごいって、どの表現がいいかな?」と、子どもたちが進んで外国語での言い方を考えていました。英語の授業で調べたフレーズを書き込みながら、「これで通じるかな?」、「ジェスチャーも使おう!」と友達同士で確かめ合い、「伝えたい」という思いから主体的に練習する姿が見られました。

当日、緊張しながらも外国人観光客に声をかけた子どもたちは、「札幌に来た理由を聞くと、笑顔で話してくれた」、「札幌の良さを自分の言葉で伝えたい」と、手応えを口にしていました。

この経験を通して、それまで「毎年ある行事」だった雪まつりが「人と人をつなぐ場」として見え始めました。振り返りでは、外国人が札幌を楽しんでいた姿から改めて「札幌っていいまちだと思った」と語る子どももおり、雪まつりを札幌の魅力や誇りとして捉え直す姿が見られました。国際交流もまた、「してもらおう体験」から「自分たちでつくる関わり」へと変化していきました。

Case 2

雪×外国語「冬の楽しみを伝えよう(Check Your Steps 2)」

●実践校：札幌市立稲穂小学校(5年生) ●授業者：田中 由紀 教諭

札幌の雪まつりやそり遊びなど、冬の北海道で楽しみにしていることを英語で紹介する学習が行われました。子どもたちは fun, exciting, amazing, fantasticなどの形容詞の中から、自分の感じ方に近い言葉を考えながら表現を選んでいました。

ある子は「It's great.」と書いた後、「なんか違う気がする」とつぶやき、「It's fantastic.」に書き直していました。また別の子は、「It's amazing.」の方が合っているのではないかと考え、言葉を選び直していました。

ここで見られたのは正解を探す姿ではなく、「自分はどのように感じるか」を基準に表現を選ぶ姿でした。日本語なら「すごい」で済ませてしまう場面でも、英語で表そうとすることで、どんな「すごさ」なのか、驚きなのか感動なのかと立ち止まって考える様子が見られました。外国語という制約が、雪まつりを捉え直すきっかけになっていました。



授業の様子

2つの実践を通して、外国語を使うことで子どもたちは雪や雪まつりを相手の視点で捉え直す姿を見せていました。「伝えたい」という思いが先に立ち、その結果、自ら外国語を使おうとする姿勢が生まれていました。雪を題材にした外国語の実践、ぜひ取り入れてみてください。

雪と氷の舞台へ!2026年冬季五輪(ミラノ・コルティナ)

2026年の冬季オリンピックは、「ミラノ・コルティナ2026」と呼ばれ、2026年2月6日から22日までイタリアで開催される予定です。

イタリア北部にある都市ミラノと、アルプス山脈に囲まれたコルティナ・ダンペッツォを中心に、いくつかの都市や地域で競技が行われるのが、この大会の大きな特徴です。

イタリアで冬季オリンピックが開かれるのは、1956年のコルティナ大会、2006年のトリノ大会に続いて3回目となります。コルティナでの開催は70年ぶり、トリノからは20年ぶりです。また、ミラノでは、夏冬を通して初めてオリンピックが開かれます。

冬季オリンピックでは、スキーやスノーボード、スケート、アイスホッケーなど、雪や氷を使った8つの競技が行われます。その中で、全部で116の種目が予定されており、世界中から集まった選手たちが、速さや強さ、技の美しさを競い合います。

歴史ある大都市ミラノと、自然豊かな山あいの町コルティナ・ダンペッツォ。都市のにぎわいと雪山の雄大な景色、その両方を生かした大会として、2026年の冬季オリンピックは世界から大きな関心を集めています。



ミラノからコルティナ・ダンペッツォまでは車で約400kmの距離(札幌～根室程度)



コルティナ・ダンペッツォ

知ってますか?!

スキーマウンテニアリング(SKIMO/スキーモ)



今回の大会で初めて行われる競技、通称「スキーモ」。このスポーツは、スキーで雪山に登ったり下ったりするほか、急斜面や岩場ではスキーを背負って進みます。スキーと登山の技術や体力を組み合わせ、ヨーロッパで人気のスポーツです。

【原稿執筆】高田 雄平 教諭(北海道教育大学附属札幌小学校)

第20回雪と暮らすおはなし発表会開催!

雪と暮らすおはなし発表会は、札幌市内の小・中学生を対象に、雪への関心・雪対策について理解を深めるきっかけづくりとして、冬や雪について学習したこと・感じたことを表現するイベントです。子どもたちの力作を、ぜひ、ご覧ください。

開催期間

2026年
3月6日(金)～3月9日(月)
[時間]10:00～19:00
※6日のみ11:00～

開催場所

札幌駅前通地下広場
(チ・カ・ホ)
北3条交差点広場(西)



会場の様子(昨年度)



「雪学習NEWS」に関するご感想やご意見はこちらまで! yukigakusyuu_news★decnnet.or.jp ※★を@にしてお送りください。



このニュースレターや冬や雪に関する指導案等は札幌市役所HPから、ダウンロード可能です。

【ホームページ】<https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/yukigakushu/>

校務・教育系システムのポータルサイトからも閲覧可能!

【発行・お問合せ】札幌雪学習プロジェクト事務局(札幌市建設局雪対策室事業課) TEL:011-211-2662 FAX: 011-218-5141

雪に関する写真や動画等、いろいろあります!

札幌雪学習

検索

雪学習
HPは
こちら

